

ひまわり通信



NO. 3

ふれあい介護予防教室のお知らせ

『足腰鍛えて転倒予防』

日 時：平成16年12月4日(土) 14:00~15:30

場 所：望陽荘

内 容：転倒予防に関するお話と簡単な体操
(動きやすい服装でご参加ください)

定 員：約50名(定員になり次第締め切りとさせていただきます)

申込先：在宅介護支援センター望陽荘

担 当：山口・緒方・小笠原・黒川

電 話：04-7137-0555



前回のふれあい介護予防教室のご報告

10/16(土)に37名の方々がお集まりになり、福祉用具のご紹介と体験をしていただきました。当日は福祉用具支援専門員の方2名にご協力いただき、参加者の方は4つのグループに分かれ車椅子・杖・歩行器・シルバーカーのご紹介をしました。参加者は熱心に興味深く、真剣な眼差しで説明を聞いて、時間が足りないという意見をいただきました。

なお、個別のご相談はひまわり相談室でお受けしておりますのでお気軽にご連絡ください。また当日ご参加できなかった方は資料がございますのでお声かけください。



当日の
様子です



今回は介護保険サービス利用についてAさんの相談内容・支援方法をご紹介します。

Aさん 80歳 女性

友人と話しをすることが好きでそして買い物や散歩など毎日のように外出していました。3ヶ月前に転倒し、骨折したことがきっかけで今までのように生活を送ることが不安になり介護認定を受けることにしました。



- A子さんの意向 -

(デイサービス)

とても楽しみなんだけど、行ったことのないところだし、初めて会う人ばかりなので緊張して疲れそうだわ。

(ホームヘルパー)

買い物は出来るだけ自分の目で見て買いたいんだけど……。担当になるヘルパーさんと話しが合うか心配。知らない人に家の中を見られたり触られたりするの不安だわ。

Aさんの要介護1のスケジュール

月	ホームヘルパー (買い物付き添い・掃除)
火	
水	デイサービス(入浴・食事・レクリエーションなど)
木	
金	ホームヘルパー (買い物付き添い・掃除)
土	
日	

(ケアマネジャーの見解)

A子さんは話好きであることから他の人との交流の場を作る目的でデイサービスを利用する事になりました。しかし初めての利用で不安があるためまずは週1回から始め、様子を見ながら調整していくことになりました。

買い物に関しては、本人は行かずにヘルパーに行ってもらうことも出来ますが、A子さんの買い物が好きである・自分の目で見て買いたいという気持ちを尊重し付き添いという形を取りました。

このように、介護保険のサービス計画は、本人の意向をできるだけ尊重し作成して行きます。

サービス利用開始後も継続して経過を観察し、利用者の介護の必要に応じてサービスの追加や変更を行い、少しでも本人が自立した在宅生活が継続出来るよう支援して行きます。

いつでもご相談に応じますのでお気軽にご連絡下さい。



社会福祉法人 望陽会

在宅介護支援センター望陽荘・望陽荘ひまわり相談室

〒277-0884 柏市みどり台1-3-1

TEL: 04(7137)0555

FAX: 04(7137)0666

URL: <http://www.bouyoukai.or.jp>